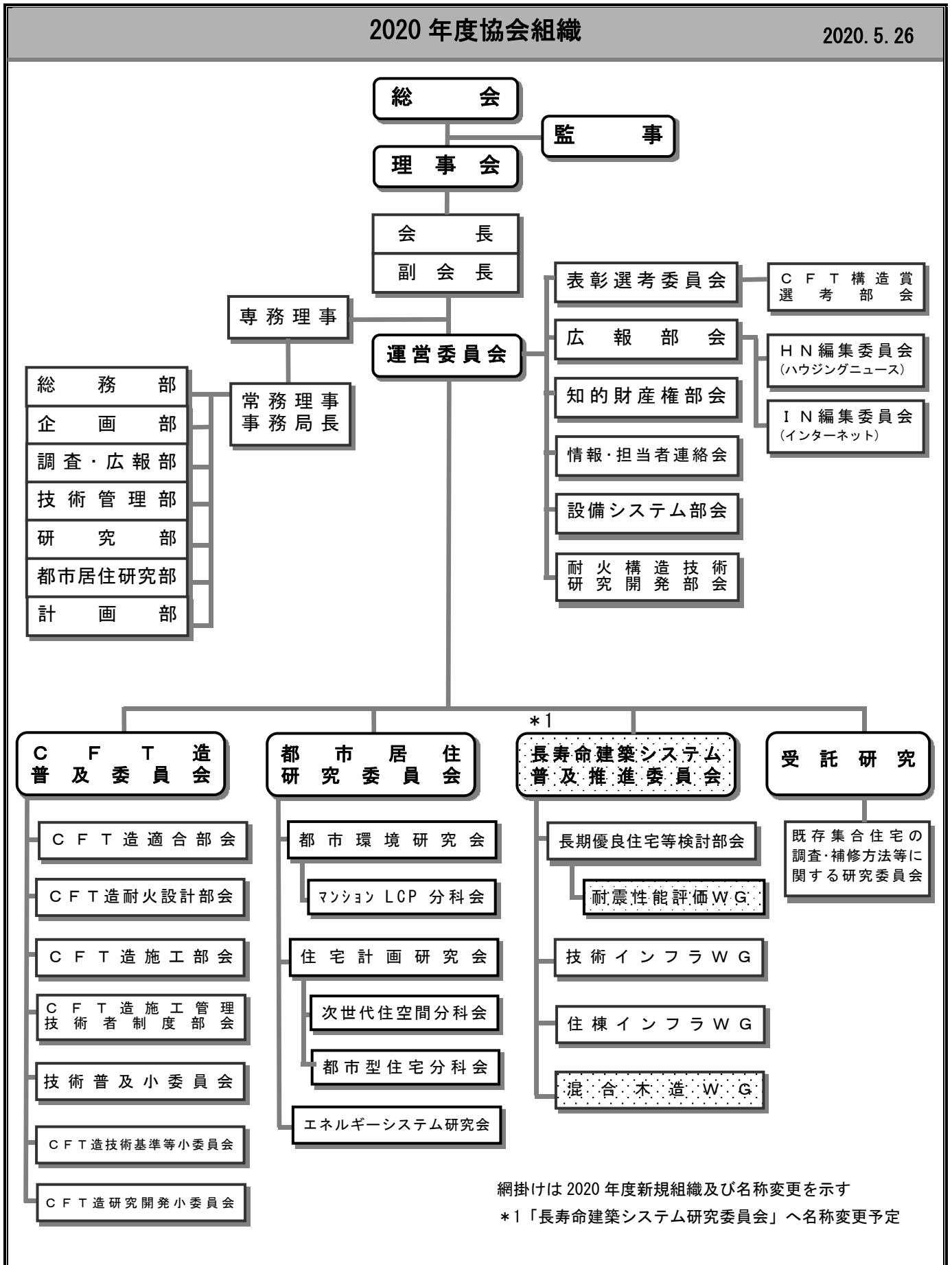


2020 年度事業計画 (案)

2020 年度協会組織

2020. 5. 26



網掛けは 2020 年度新規組織及び名称変更を示す

*1 「長寿命建築システム研究委員会」へ名称変更予定

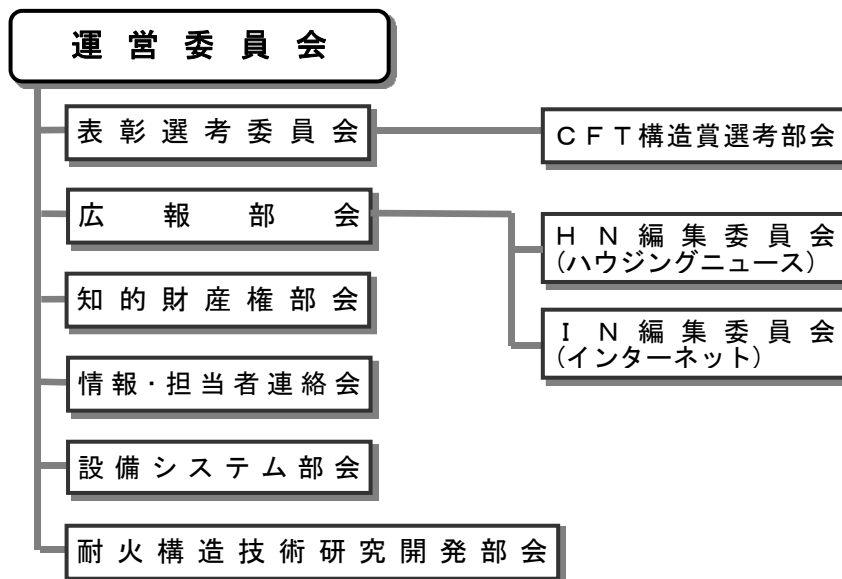
総会・理事会

<p>構成</p>	<p>総会：正会員 68 社 理事会：理事 24 名、監事 2 名</p>
<p>年度事業計画</p>	<p>1. 第 1 回理事会：2020 年 5 月 26 日(火) 開催 一般社団法人法第 96 条及び当協会定款第 39 条の規定に基づき、理事会の決議の省略の方法にて実施。</p> <p>(1) 提案事項</p> <p>第 1 号議案 2019 年度事業報告承認の件 第 2 号議案 2019 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告の件 第 3 号議案 2020 年度事業計画承認の件 第 4 号議案 2020 年度収支予算承認の件 第 5 号議案 2020 年度表彰者選考承認の件 第 6 号議案 役員改選に伴う新役員候補推薦の件 第 7 号議案 2020 年度通常総会招集の件 第 8 号議案 事務局長就任承認の件 第 9 号議案 決議があったものとみなされる日を決定する件</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第 10 号議案 会員退会及び現況報告の件</p> <p>※職務執行状況報告は実開催の理事会にて報告予定。</p> <p>2. 通常総会：2020 年 6 月 24 日(水) 開催予定</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 2019 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の承認の件 第 2 号議案 役員改選に伴う新役員選任の件</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第 3 号議案 2019 年度事業報告の件 第 4 号議案 2020 年度事業計画の件 第 5 号議案 2020 年度収支予算の件 第 6 号議案 会員の現況報告の件</p> <p>3. 第 1 回臨時理事会：2020 年 6 月 24 日(水) 開催予定 (通常総会終了後新体制の役員にて)一般社団法人法第 96 条及び当協会定款第 39 条の規定に基づき、理事会の決議の省略の方法にて実施予定。</p> <p>(1) 提案事項</p> <p>第 1 号議案 会長、副会長等選定の件 第 2 号議案 決議があったとみなされる日を決定する件 決議があったものとみなされる日を 2020 年 6 月 24 日とする。</p> <p>4. 第 2 回理事会：2020 年 11 月 25 日(水) 開催予定</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 2020 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件 第 2 号議案 2020 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告及び下半期収支予算の件 等</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第 3 号議案 職務執行状況報告の件 第 4 号議案 会員の現況報告の件 等</p>

5. 第2回臨時理事会：2021年3月下旬 開催予定
一般社団法人法第96条及び当協会定款第39条の規定に基づき、理事会の決議の省略の方法にて実施予定。
- (1) 提案事項
- 第1号議案 2021年度主要行事予定案承認の件
 - 第2号議案 2021年度暫定事業計画案(4-5月)承認の件
 - 第3号議案 2021年度暫定収支予算案(4-5月)承認の件
 - 第4号議案 決議があったとみなされる日を決定する件 等

運営委員会等

組 織



運営委員会 (是永委員長:大成建設)

構 成	<p>会長・副会長・理事会社: 11社 11名</p> <p>オブザーバー: 国土交通省、住宅金融支援機構、都市再生機構</p>
年度事業計画	<p>1. 理事会上程提案事項及びその他共通事項の審議・立案</p> <p>2. 各種委員会等の検討・審議結果並びに総務・人事・財務状況について把握・検討・承認</p>
委員会開催	<p>月例開催(原則毎月第1水曜日): 4/8, 5/11</p>
実施内容	<p>2020年度に実施する主な開催回のみ列記</p> <p>1. 第1回運営委員会: 2020年4月8日(水) 書面開催</p> <p>(1) 事務局新体制について</p> <p>(2) 前回議事録の確認</p> <p>(3) 2019年度第2回臨時理事会開催報告</p> <p>(4) 広報部会関連(3月度)活動報告</p> <p>(5) 耐火構造技術研究開発部会(3月度)活動報告</p> <p>(6) CFT造普及委員会関連(3月度)活動報告</p> <p>(7) 都市居住研究委員会関連(3月度)活動報告</p> <p>(8) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(3月度)活動報告</p> <p>(9) オブザーバーからの情報提供・ご意見等</p> <p>2. 第2回運営委員会: 2020年5月11日(水) 書面開催</p> <p>(1) 4月資料指摘事項及び修正事項の件</p> <p>(2) 広報部会関連(4月度)活動報告</p> <p>(3) 耐火構造技術研究開発部会(4月度)活動報告</p> <p>(4) CFT造普及委員会関連(4月度)活動報告</p> <p>(5) 都市居住研究委員会関連(4月度)活動報告</p> <p>(6) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(4月度)活動報告</p> <p>(7) 2020年度第1回理事会を開催する件</p> <p>(8) オブザーバーからの情報提供・ご意見等</p>

	<p>3. 第8回運営委員会：2020年11月4日(水)開催予定</p> <p>(1) 2020年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件</p> <p>(2) 2020年度上半期貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに2019年度下半期収支予算案の件</p> <p>(3) 職務執行状況報告の件</p> <p>(4) 2020年度第2回理事会開催の件 他</p> <p>4. 第12回運営委員会：2021年3月3日(水)開催予定</p> <p>(1) 2020年度第2回臨時理事会を開催する件</p> <p>1) 開催のご案内及び提案事項(案)の件</p> <p>2) 2021年度主要行事予定表(案)の件</p> <p>3) 2021年度暫定事業計画案(4-5月)の件</p> <p>4) 2021年度暫定収支予算案(4-5月)の件 他</p>
表彰選考委員会 (是永委員長：大成建設)	
構成	正会員：4社(4名)
年度事業計画	2020年度 CFT 構造賞及び功績賞・功労賞受賞者の選考
委員会開催	年1回開催：2020年4月 メール開催
CFT 構造賞選考部会 (佐藤部会長：大成建設)	
構成	正会員：5社(5名)
年度事業計画	2020年度 CFT 構造賞候補を選出し、表彰選考委員会に推薦
部会開催	年1回開催：2020年4月 メール開催
知的財産権部会 (柏瀬部会長：大林組)	
構成	正会員：8社(8名)
年度事業計画	知的財産に関する最近の重要判例の研究
部会開催	年3回程度開催：

情報・担当者連絡会	
構 成	正会員:68 社(68 名)
年 度 事 業 計 画	会員への理事会議案等の説明、及び協会活動についての意見交換他
連 絡 会 開 催	年 2 回開催：5/22, (11 月中旬予定)
実 施 内 容	<p>1. 第 1 回情報・担当者連絡会：2020 年 5 月 22 日(金) 書面開催</p> <p>(1) 2020 年度主要行事予定</p> <p>(2) 2019 年度事業報告及び 2020 年度事業計画の件</p> <p>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</p> <p>2) CFT 造普及委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>3) 都市居住研究委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>4) 長寿命建築システム普及推進委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>5) 受託研究関連報告及び計画</p> <p>(3) 2019 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに 2020 年度収支予算案の件</p> <p>(4) 2020 年度協会表彰の件(表彰選考委員会選考案)</p> <p>1) CFT 構造賞候補</p> <p>2) 功労賞候補</p> <p>(5) 会員退会状況及び現況報告の件</p> <p>(6) 2020 年度第 1 回理事会、通常総会、開催の件 他</p> <p>2. 第 2 回情報・担当者連絡会：2020 年 11 月中旬 書面開催予定</p> <p>(1) 2020 年度主要行事予定</p> <p>(2) 2020 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件</p> <p>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</p> <p>2) CFT 造普及委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>3) 都市居住研究委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>4) 長寿命建築システム普及推進委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>5) 受託研究関連報告及び計画</p> <p>(3) 2020 年度上半期決算報告及び下半期収支予算の件</p> <p>(4) 職務執行状況報告の件</p> <p>(5) 会員の現況報告の件</p> <p>(6) 2020 年度第 2 回理事会開催の件(上程議案について) 他</p>

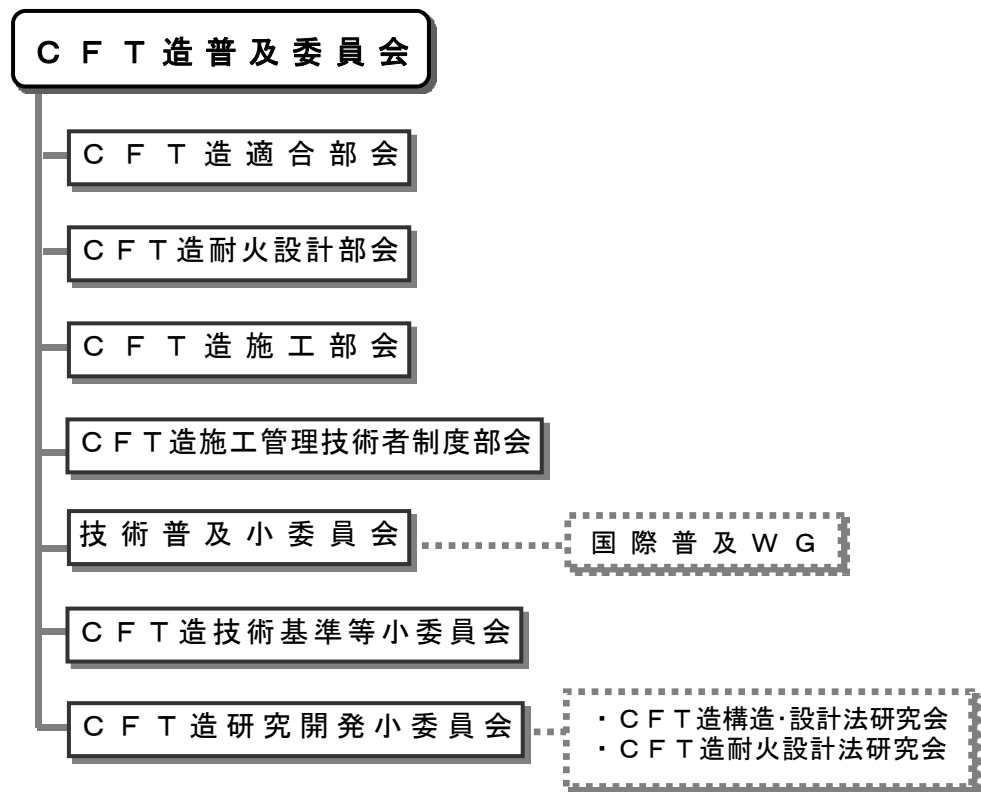
広報部会（野崎部会長：東京ガス）	
構 成	正会員：10 社(10 名)、オブザーバー：1 名
年度事業計画	2020 年度広報活動全般の企画、実施の確認と承認 1. 広報部会の開催 2. アーバン・ハウジング・フォーラムの開催 3. 調査研究発表会の開催 4. ハウジングニュース編集委員会の活動の確認と承認 5. インターネット編集委員会の活動と承認 6. その他 関連団体活動への対応等
部 会 開 催	年 2 回開催
実 施 内 容	1. 広報部会 (1) 第 1 回広報部会 2020 年 5 月～6 月 開催日調整中 2019 年度第 4 四半期広報活動報告と 2020 年度活動計画の審議 1) 2019 年度 ア) 新都市ハウジングニュース Vol. 95(2020 冬号)の発行報告 イ) 協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラム開催報告他 2) 2020 年度 ア) 新都市ハウジングニュース Vol. 96(春号)の状況報告、Vol. 97(夏号)企画案の討議 イ) 協会ホームページ運営・刷新計画の討議 ウ) アーバン・ハウジング・フォーラム開催計画の討議 エ) 調査研究発表会開催計画の討議 (2) 第 2 回広報部会 2020 年 10 月 19 日(月) 開催予定 2020 年度第 1、2 四半期広報活動報告と今後の広報活動計画 1) 新都市ハウジングニュース状況報告と討議 2) 協会ホームページの運営・刷新状況の報告 3) アーバン・ハウジング・フォーラムの開催計画の報告 4) 調査研究発表会開催の開催報告 2. アーバン・ハウジング・フォーラム：(年 4～5 回開催) (1) 第 1 回：2020 年 6 月 開催予定 テーマ・講師等現在検討中 3. 調査研究発表会：(年 1 回開催) 開催日調整中 会 場：株式会社竹中工務店 東京本店 ホール 時 間：13:00～17:30 プログラム及び会員交流会(同社内会場)については現在検討中 4. 及び 5. 該当委員会のページに記載 6. その他：関連団体活動への対応 (一社)住宅生産団体連合会 広報連絡会(年 4 回開催)への参加

ハウジングニュース編集委員会 （荒城委員長：鹿島）	
構成	正会員：9社(9名)
年度事業計画	1. 新都市ハウジングニュースの年4回発行
委員会開催	月例開催：月1回開催
実施内容	<p>1. 新都市ハウジングニュースの企画・編集・発行</p> <p>(1) Vol.96 春号「都市と防災の最新技術」(5月末発行予定) 巻頭論文 「防災まちづくり支援システム」 加藤 孝明 東京大学 生産技術研究所 教授</p> <p>(2) Vol.97 夏号の企画・編集(8月末発行予定) 巻頭論文 未定</p> <p>(3) Vol.98 秋号の企画・編集(11月末発行予定) 新都市ハウジング協会活動報告号</p> <p>(4) Vol.99 冬号の企画・編集(2021年2月末発行予定) 巻頭論文 未定</p>
インターネット編集委員会 （猪里委員長：大成建設）	
構成	正会員：3社(4名)
年度事業計画	<p>1. ホームページの運営・情報更新</p> <p>2. ホームページの改良検討(表紙の写真等更新、コンテンツの収集・整理他)</p> <p>3. 会員交流活性化の促進(フォトギャラリーの運営・推進)</p> <p>4. メールマガジンの配信(原則毎月1回)、運営方法の検討</p>
委員会開催	年3回程度開催：7月,12月,3月
実施内容	1. ホームページの改良検討(表紙の写真等更新、コンテンツの収集・整理他)

設備システム部会 (正田部会長：大阪ガス)	
構成	正会員:6社(6名) オブザーバー:2名
年度事業計画	良好な都市居住環境に資する建築設備・施設・内外装等に関し、見学会を通じて情報収集と発信を行う。
実施内容	1. 第1回部会：2020年6月 開催予定 (1) 前年度の活動実績を確認 (2) 2020年度活動方針等について討議 2. 第2回～第4回部会は、見学会開催による情報収集・発信を行うべく候補地を検討
部会開催	原則年4回：6月(以降、見学先との調整のため未定)
耐火構造技術研究開発部会 (宮本部会長：鹿島)	
組織	
構成	正会員：15社(20名)、オブザーバー企業：1名
年度事業計画	合成耐火被覆鉄骨造(鋼管柱及び梁)の耐火構造の大臣認定取得を目指す。 1. 2020年度活動計画の立案 2. (大臣認定)性能評価試験の実施、大臣認定の取得 3. 特許の実施許諾契約の締結
部会開催	月例開催：4/2*, 5/7*, (6/4 予定) (*:メール・Web会議開催)

CFT造普及委員会等

組 識



CFT造普及委員会 (依田委員長：久米設計)

構 成

正会員：7社(8名)

年度事業計画

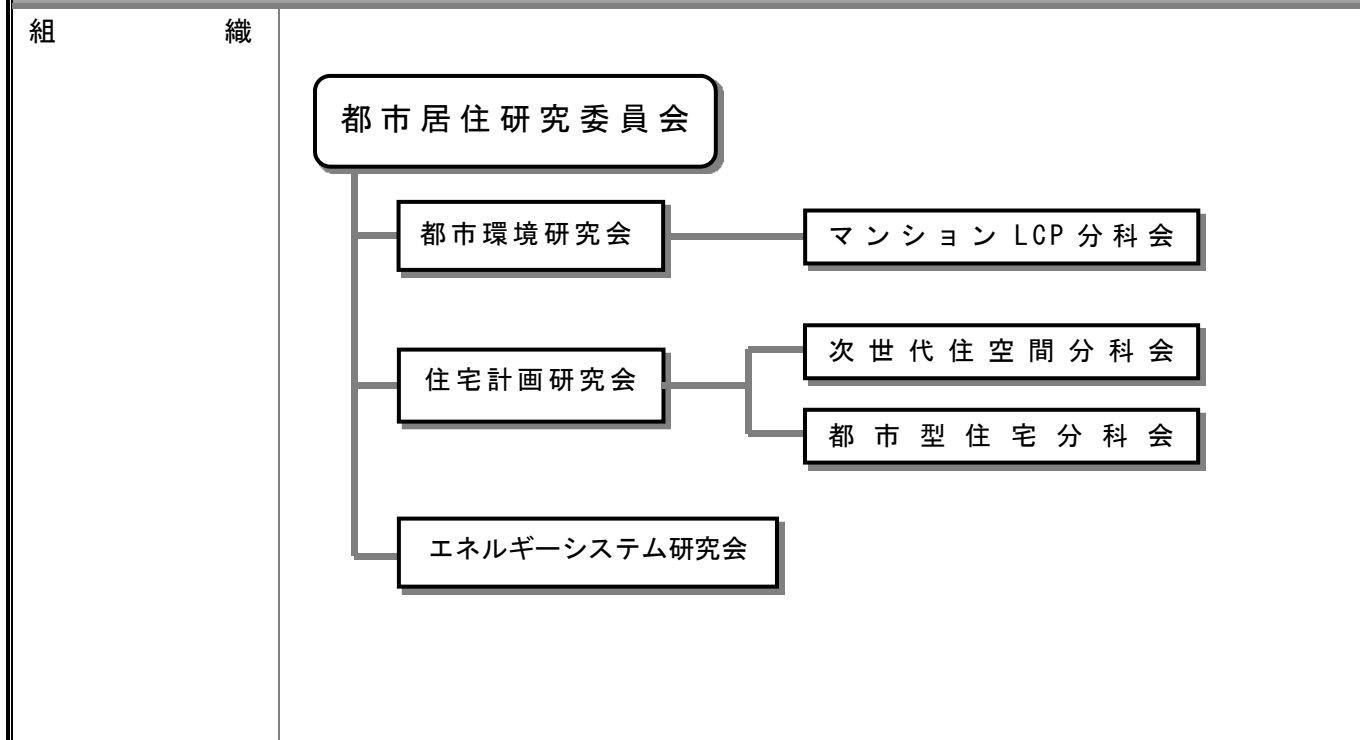
CFT造の普及・技術指導・研究開発事業の展開を図る。

1. CFT造の普及事業
 - (1) 施工技術習得指導の実施 (技術普及小委員会)
 - (2) 施工管理技術者認定試験及び更新講習の実施
(CFT造施工部会、CFT造施工管理技術者制度部会)
 - (3) 施工管理技術者制度及び施工技術ランク制度のフォロー
(CFT造施工部会、技術普及小委員会)
 - (4) 技術基準・技術指針等の改訂・刊行
(技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会)
 - (5) 設計・施工技術者への参考資料の提供
(技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会)
 - (6) CFT造建物の普及状況の調査 (CFT造建物実績調査アンケートの実施)
 - (7) CFT造に係る制度の整備・改善の検討 (技術普及小委員)
 - (8) 行政、確認機関等との連携の検討
 - (9) CFT造技術の海外展開の検討 (技術普及小委員)
2. CFT造の技術指導事業
 - (1) 指針適合の技術指導 (CFT造適合部会)
 - (2) 施工計画の技術指導 (CFT造施工部会)
 - (3) 耐火設計の技術指導 (CFT造耐火設計部会)

	<p>3. CFT 造関連の研究開発事業</p> <p>(1) 必要な開発課題の抽出 (CFT 造研究開発小委員会)</p> <p>(2) 研究会を適宜編成して柔軟に研究開発を推進 (CFT 造研究開発小委員会)</p> <p>(3) 既成果を事業に反映 (CFT 造研究開発小委員会)</p>
委員会開催	月例開催：4/15(メール開催), 5/20, (6/10 予定)
CFT 造適合部会 (浅岡部会長：鹿島)	
構成	正会員 3 社(4 名)
年度事業計画	CFT 造技術指針に基づき設計された CFT 造柱及び関連部位について技術指導を行う。 申請建物の指針適合技術指導の実施、普及委員会への報告 「指針適合チェックリスト」の作成
部会開催	適宜開催
CFT 造耐火設計部会 (丹羽部会長：大林組)	
構成	正会員：12 社(13 名)、オブザーバー：1 名
年度事業計画	CFT 造耐火設計指針に基づき設計された CFT 造柱及び関連部位について技術指導を行う。また、CFT 造耐火設計関連技術資料を継続的に整備する。 1. 申請建物の耐火設計に関する技術指導、普及委員会への報告 2. CFT 造耐火設計指針のフォロー・整備 3. 普及のための技術資料の整備
部会開催	月例開催：4/2(休会), 5/7, (6/4 予定)
CFT 造施工部会 (梶山部会長：鴻池組)	
構成	正会員:11 社(11 名)
年度事業計画	CFT 造技術指針に基づき作成された施工計画書について技術指導及び CFT 造施工管理技術者への技術講習を行う。また、CFT 造施工関連の制度のフォロー・整備及び技術資料の整備を継続的に実施する。 1. 申請建物の施工計画に関する技術指導、普及委員会への報告 2. 施工管理技術者制度・施工ランク制度のフォロー・整備 3. 講習会の開催 (1) 施工管理技術者更新講習 (コロナ特別措置：自己学習にて更新) (2) 施工管理技術者認定試験における講習 (10 月予定) 4. CFT 造技術指針等のフォロー・整備・改訂 5. 普及のための技術資料の整備
部会開催	月 2 回開催：4/6(メール開催), 4/22(休会), 5/11, 5/27, (6/9, 6/22 予定)
CFT 造施工管理技術者制度部会 (井上部会長：竹中工務店)	
構成	正会員:7 社(7 名)
年度事業計画	CFT 造施工管理技術者認定試験を実施する。 1. 資格登録のための認定試験の実施 (1) 認定試験の準備及び試験問題の作成 (2) 認定試験の実施(10 月予定) (3) 答案の採点・合格点・合格者数を決定し、普及委員会へ報告
部会開催	適宜開催：3/11(メール開催)、他未定

技術普及小委員会 （香田委員長：清水建設）	
構 成	〔習得指導〕 正会員：3社(3名)、個人会員：1名／〔国際〕 正会員：8社(9名)
年度事業計画	中堅建設業者に対する施工技術習得指導及びCFT造技術の海外展開を検討する。 1. 未経験企業等に対するCFT造施工技術の習得指導 2. 技術ランクに応じたCFT造施工技術の習得指導 3. CFT造技術の海外展開（国際普及WG）
委員会開催	適宜開催
CFT造技術基準等小委員会 （出雲委員長：大成建設）	
構 成	正会員：8社(12名)、個人会員：1名、協力委員：1名
年度事業計画	CFT造関連技術資料を継続的に整備する。 1. CFT造技術基準・技術指針等の運用・整備・改訂（年度末の改訂を計画） 2. 普及のための技術資料の整備
委員会開催	適宜開催
CFT造研究開発小委員会 （福元委員長：鹿島）	
構 成	正会員：5社(5名)
年度事業計画	CFT造に係わる研究開発を実施し、技術指針等への展開を図る。 1. CFT造に係わる研究開発課題の検討・抽出 2. CFT造に係わる研究開発の推進 （1）CFT造構造・設計法研究会（中村主査：大成建設）16社(17名), オブザーバー1名 （2）CFT造耐火設計法研究会（西村主査：竹中工務店）14社(15名), オブザーバー4名 3. 研究開発成果の活用
委員会開催	年3回開催、研究会は適宜開催

都市居住研究委員会等



都市居住研究委員会（篠崎委員長：竹中工務店）

構	成	正会員：8社(8名)
年度事業計画		環境にやさしく安全で魅力的な都市型集合住宅の実現に資する調査研究を通して、21世紀における良好な都市居住環境の形成を促進する。
実施内容		<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1回委員会：2020年4月16日(木) 書面開催 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各研究会・分科会の2019年度事業報告と2020年度事業計画の審議 (2) 調査研究成果の普及・PRに関する検討 (3) 協会関連活動の報告 2. 第2回委員会：2020年7月16日(木) 開催予定 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各研究会・分科会の第1四半期の活動状況と今後の活動方針の審議 (2) 新たな都市居住環境に関する情報及び意見交換 (3) 協会関連活動の報告 3. 第3回委員会：2020年10月15日(木) 開催予定 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各研究会・分科会の上半期事業報告と下半期事業計画の審議 (2) 新たな都市居住環境に関する情報及び意見交換 (3) 協会関連活動の報告 4. 第4回委員会：2021年1月21日(木) 開催予定 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各研究会・分科会の第3四半期の活動状況と今後の活動方針の審議 (2) 2020年度 功績賞・功労賞への候補者推薦に関する協議 (3) 協会関連活動の報告
委員会開催		年4回開催（開催予定月：4月, 7月, 10月, 1月）

都市環境研究会	
	マンションLCP分科会（村田主査：清水建設）
構成	正会員：6社(6名)、協力委員：4名、オブザーバー：2名、共同研究者：2名
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 令和2年度建築基準整備促進事業「大地震後の生活継続に着目した集合住宅の防災性能評価手法に関する検討」の推進(前年度からの継続) <ul style="list-style-type: none"> ・LCP評価項目の暫定案によるケーススタディ・試算 ・住宅性能評価への適用に関する検討 他 生活継続力評価Webシステム「LCP50+50」の普及・PRの推進
分科会開催	適宜開催（月1回程度程度の開催を目安とする）
住宅計画研究会	
	次世代住空間分科会（小野澤主査：三井住友建設）
構成	正会員：8社(9名)
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> CLT採用物件など、次世代の集合住宅のモデルとなる先進事例の調査研究(視察、文献調査等) 上記テーマにおいて、見学会の開催や講習会・展示会への参加を行い、その調査報告書により協会ホームページでの公開等を通じて情報の発信を行う
分科会開催	適宜開催（月1回程度の開催を目安とする）
	都市型住宅分科会（森本主査：日本設計）
構成	正会員：11社(11名)
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 超高層住宅の建物価値や特性を多角的に評価する「超高層集合住宅の総合評価システム」の改良に向けた検討、及び報告書のまとめ 新規研究テーマの検討 <ol style="list-style-type: none"> 1) 「(仮称)超高層住宅総合調査2020」の作成に向けた検討 2) 超高層住宅の新たな取り組み事例の調査・研究（視察、文献調査等）
分科会開催	適宜開催（月1回程度の開催を目安とする）：4/9(書面開催)
エネルギーシステム研究会（二宮主査：東京ガス）	
構成	正会員：13社(13名)
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 住宅分野におけるICT・IoT関連技術の最新動向に関する調査研究のまとめ 住宅に関わる新しい設備やエネルギーシステムについての調査研究(視察、文献調査等) 省エネ住宅の方向性としてのZEH-Mの標準化の動向や、省エネルギーコンテンツ等に関する調査
研究会開催	適宜開催（月1回程度の開催を目安とする）

長寿命建築システム普及推進委員会等

組 織

一般社団法人
新都市ハウジング協会
(略称:新都市)

一般社団法人
長寿命建築システム普及推進協議会
(略称:長建協)

長寿命建築システム普及推進委員会 *1

総 会

長期優良住宅等検討部会

理事会

耐震性能評価WG

技術インフラWG

住棟インフラWG

混合木造WG

網掛けは2020年度新規組織及び名称変更を示す
*1「長寿命建築システム研究委員会」へ
名称変更予定

長寿命建築システム普及推進委員会 (是永委員長:大成建設)

構 成	正会員：21社(21名)、個人会員：1名、オブザーバー：1名
年度事業計画	当協会のこれまでの研究成果を活用し、「建築の長寿命化」という観点で、長期優良住宅等の長寿命建築に関わる技術基盤整備と普及促進に向けた新たなタスクフォース研究を設定して取り組む。 1. 事業計画、活動計画の策定及び推進体制の確立 2. 年度事業計画と予算及び、年度事業成果と決算の審議 3. その他委員長が必要と認めた事項
委員会開催	年4回開催：

長期優良住宅等検討部会 (山崎部会長：芝浦工業大学連携大学院・客員教授)

構 成	正 会 員：24社(24名)、個人会員：1名、オブザーバー：4名 オブザーバー：国土交通省、国土技術政策総合研究所、都市再生機構、住宅金融支援機構
年度事業計画	「長期優良住宅」等の関連施策に対応し、協会としてこれまで蓄積した建築・住宅の長寿命化に関する技術・知見を活用し、長寿命集合住宅の普及促進と進化向上を目的とする調査研究を行う。 1. 国土交通省住宅関連施策動向の調査 2. 長期優良住宅の認定要件の見直しへの対応 3. 事例調査・分析 4. 長期優良住宅に関する技術基準の見直しの検討
部 会 開 催	年4回開催：

耐震性能評価WG （山崎主査：芝浦工業大学連携大学院・客員教授）	
構成	正会員：4社(4名)／その他、オブザーバーを含め募集中
年度事業計画	長期優良住宅等検討部会の下、長期優良住宅の耐震基準について、保有水平耐力計算で設計されたRC造共同住宅を対象に、長期優良住宅の耐震性を満足することを保証するために、極稀地震による応答値の算出方法の確立、及び応答値が一定値以下であることを検証する合理的な設計方法を提案する。(採択事業)
部会開催	適宜開催：
技術インフラWG （山崎主査：芝浦工業大学連携大学院・客員教授）	
構成	正会員：9社(9名)、個人会員：1名、オブザーバー：2名
年度事業計画	これまでに得た、先進的技術インフラ基盤のあり方に関する知見を水平展開することを目的とした活動を行う。 1. 成果の取りまとめ・普及活動 2. 成果に関わる実証状況等の調査・見学 3. 2021年度の補助金事業申請に向けた事務的検討
部会開催	年4回開催：
住棟インフラWG （川崎主査：市浦ハウジング&プランニング）	
構成	正会員：6社(7名)、個人会員：2名、オブザーバー：4名、コンサル：2名
年度事業計画	昨年度は港区のシャンボール三田を支援対象とし、マンション生活継続力評価「LCP50+50」による評価を踏まえたLCP改修等の提案、シャンボール三田でのこれまでの改修履歴及び合意形成プロセスの整理、改修技術シートの更新に係る検討を行った(国土交通省「マンション管理適正化・再生推進事業(国庫補助)」採択)が、今年度は、シャンボール三田とも交流がある隣接マンション：三田シティハウス(防災活動の工夫が港区のハンドブックで紹介されるなど防災体制、仕組みづくりの実績を有するマンション)を支援対象とし、シャンボール三田での知見を活かしたハード面での検討支援とともに、ソフト対策に向けた合意形成等の方法や複数のマンションの連携による防災力強化のあり方等についても実践的な知見を得ることとする。(採択事業)
WG開催	適宜開催：
混合木造WG （太田主査：竹中工務店）	
構成	正会員：1社(2名)／その他募集中、オブザーバー：3名(大学2、国総研1)
年度事業計画	耐震壁をはじめとする木質耐震要素をRC造やS造フレームに適用した場合を想定し、実用化に向けた設計手法の開発、設計例などを整備する。初年度は、実験により構造性能を把握し、構造特性係数等の設計に必要なデータを蓄積するとともに、設計手法を取りまとめることを中心に行う。(採択事業) 1. 混合構造を対象とした木質耐震要素の構造性能評価(構造実験の実施) 2. 混合構造を対象とした木質材料部材の耐火性能評価(机上検討) 3. 地震荷重を負担する木質構造部材の基本構造性能評価(要素実験の実施) 4. 設計指針(ガイドライン)の作成及び公開
WG開催	適宜開催：

受託研究

<p>組 識</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>補修事例作成WG</p> </div>
<p>既存共同住宅等の調査・補修方法等に関する情報の収集と整理業務</p>	
<p>構 成</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会（佐藤委員長：竹中工務店） 正 会 員：8社(8名) オブザーバー：公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター 2. 補修事例作成WG 正 会 員：6社(7名)
<p>年 度 事 業 計 画</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発注者 (公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 2. 業務目的 既存共同住宅等の補修方法等に関する調査・費用を含めた補修方法等の情報を収集・分析し、紛争処理等の参考となる資料を作成する。 3. 業務内容 既存住宅等で①躯体、②基礎、③地盤における不具合について調査・補修方法等の実例 30 件程度を収集し整理する。 4. 業務期間 2020年6月～2021年9月 (入札募集要項に応じて対応する)
<p>委員会・WG開催</p>	<p>研 究 委 員 会： 6 月 (6 回程度開催予定) 補修事例作成WG：(随時) 必要に応じて研究委員会と合同開催とする。</p>